

**藤岡市地球温暖化対策実行計画  
(事務事業編)**

**令和 2 年度実績報告書**

令和 4 年 3 月

藤 岡 市

# 目 次

第 1 章 計画の概要.....	1
1 計画の期間 .....	1
2 計画の対象範囲.....	1
3 計画の目標 .....	2
第 2 章 温室効果ガスの排出状況 .....	3
1 温室効果ガスの総排出量 .....	3
2 活動別の温室効果ガスについて.....	4
(1) 燃料の使用 .....	4
(2) 電気の使用 .....	6
(3) 廃棄物の焼却 .....	7
(4) その他.....	9
(5) 環境配慮項目（上水道・用紙）の使用量.....	10
3 総括.....	11
4 資料 1 対象施設一覧.....	13
資料 2-1 令和 2 年度活動別温室効果ガス排出量の内訳.....	15
資料 2-2 基準年度(平成 27 年度)活動別温室効果ガス排出量の内訳.....	16
資料 3-1 令和 2 年度所属別温室効果ガス排出状況.....	17
資料 3-2 基準年度(平成 27 年度)所属別温室効果ガス排出状況.....	18

## 第1章 計画の概要

本市では、「地球温暖化対策の推進に関する法律」第21条に基づく地方公共団体実行計画として、「藤岡市地球温暖化対策実行計画（以下、実行計画という）」を平成19年9月に策定し、市自らの事務・事業から排出される温室効果ガスの削減に取り組んできました。

現在、平成29年3月に策定した第3期実行計画に基づき市の事務・事業に対する地球温暖化対策を推進しており、本報告書は、第3期計画の実施状況を取りまとめたものです。

### 1 計画の期間

基準年度を平成27年度とした、平成29年度から令和4年度までの6年間

### 2 計画の対象範囲

#### (1) 対象となる事務・事業（対象施設については資料1参照）

市庁舎及び出先機関を含めたすべての市の組織及び施設等に係る事務・事業を対象とします（指定管理者制度により民間事業者等に管理運営を委託している施設等も含む）。

#### (2) 対象となる温室効果ガス

二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）、メタン（CH<sub>4</sub>）、一酸化二窒素（N<sub>2</sub>O）、ハイドロフルオロカーボン（HFC）とします。法律で対象としているパーフルオロカーボン（PFC）及び六フッ化硫黄（SF<sub>6</sub>）については、市の事務・事業からは排出につながる活動がない、あるいは排出量の把握が困難であるため対象外としています。

表1 基準年度（平成27年度）の温室効果ガス排出量と排出要因

種類	ガス排出量 (t)	地球温暖化 係数	CO <sub>2</sub> 換算量 (t-CO <sub>2</sub> )	CO <sub>2</sub> 排出量 割合
<u>CO<sub>2</sub>(二酸化炭素)</u> 我が国における温室効果ガス排出量の9割以上を占めている。 要因：化石燃料の燃焼、電気の使用、廃プラスチックの焼却等	16,187	1	16,187	97.32%
<u>CH<sub>4</sub>(メタン)</u> 天然ガスの主成分。有機物が嫌気状態で腐敗・発酵する際に生じる。 要因：自動車の走行、廃棄物の焼却等	0.039	25	1	0.01%
<u>N<sub>2</sub>O(一酸化二窒素)</u> 窒素酸化物。 要因：自動車の走行、廃棄物の焼却等	1.482	298	442	2.65%
<u>HFC(ハイドロフルオロカーボン)</u> 代替フロンとして冷媒等に使用されている。 要因：カーエアコンの使用	0.002	1,430	3	0.02%
計			16,633	100.00%

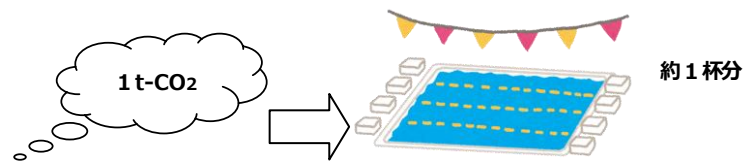
### 3 計画の目標

基準年度を平成 27 年度とし、平成 29 年度から令和 4 年度までの 6 年間で、温室効果ガス総排出量を**毎年 1%、6 年間で 6%以上削減**することを目標としています。

たとえば・・・

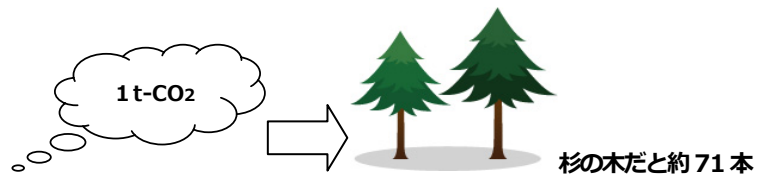
温室効果ガス 1 t の体積は 25m プール 1 杯分とほぼ等しい量となります。

※プールは 25m×13m×1.5m の一般的なもの



また・・・

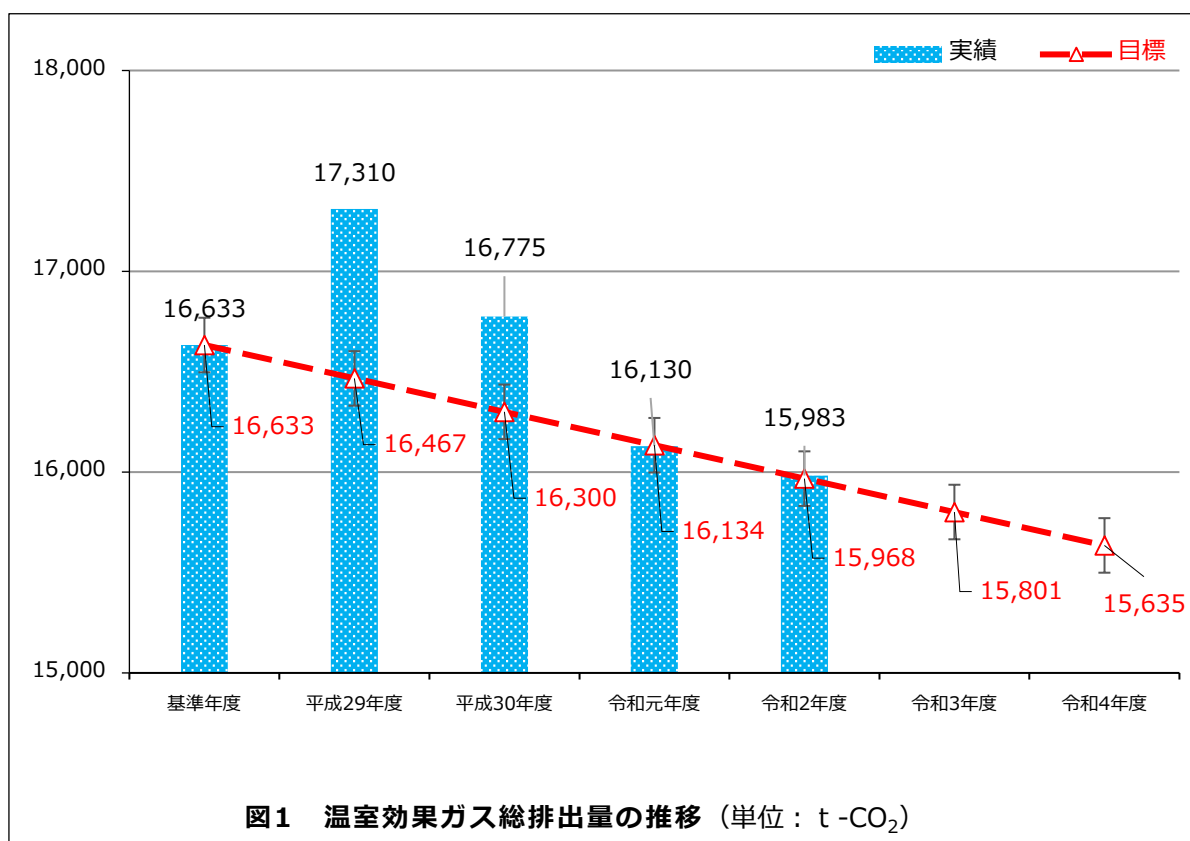
温室効果ガス 1 t を吸収するためには、森林が約 1,000m<sup>2</sup> 必要となります。



## 第2章 温室効果ガスの排出状況

### 1 温室効果ガスの総排出量

令和2年度の市の事務・事業に伴う温室効果ガスの総排出量は **15,983 t-CO<sub>2</sub>** となり、基準年度比で **3.9% (650t-CO<sub>2</sub>)** 減少しました (表2)。この減少した温室効果ガスは、杉の木約36,000本が吸収する効果と同じくらいになります。



温室効果ガス排出量の活動別排出量の推移については表2のとおりとなります。

表2 活動別温室効果ガス排出量の推移 (単位: t-CO<sub>2</sub>)

	基準年度 (平成27年度)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	増減量	増減率
燃料の使用	2,068	1,933	1,932	1,791	1,575	-493	-23.8%
電気の使用	8,707	8,225	8,157	8,127	7,723	-984	-11.3%
廃棄物の焼却	5,846	7,140	6,673	6,200	6,674	828	14.2%
その他	12	12	13	12	11	-1	-8.3%
合計	16,633	17,310	16,775	16,130	15,983	-650	-3.9%

## 2 活動別の温室効果ガスについて

### (1) 燃料の使用

燃料の使用による温室効果ガス排出量については基準年度と比較して**23.8% (493t-CO<sub>2</sub>) 減少**しました(表3)。

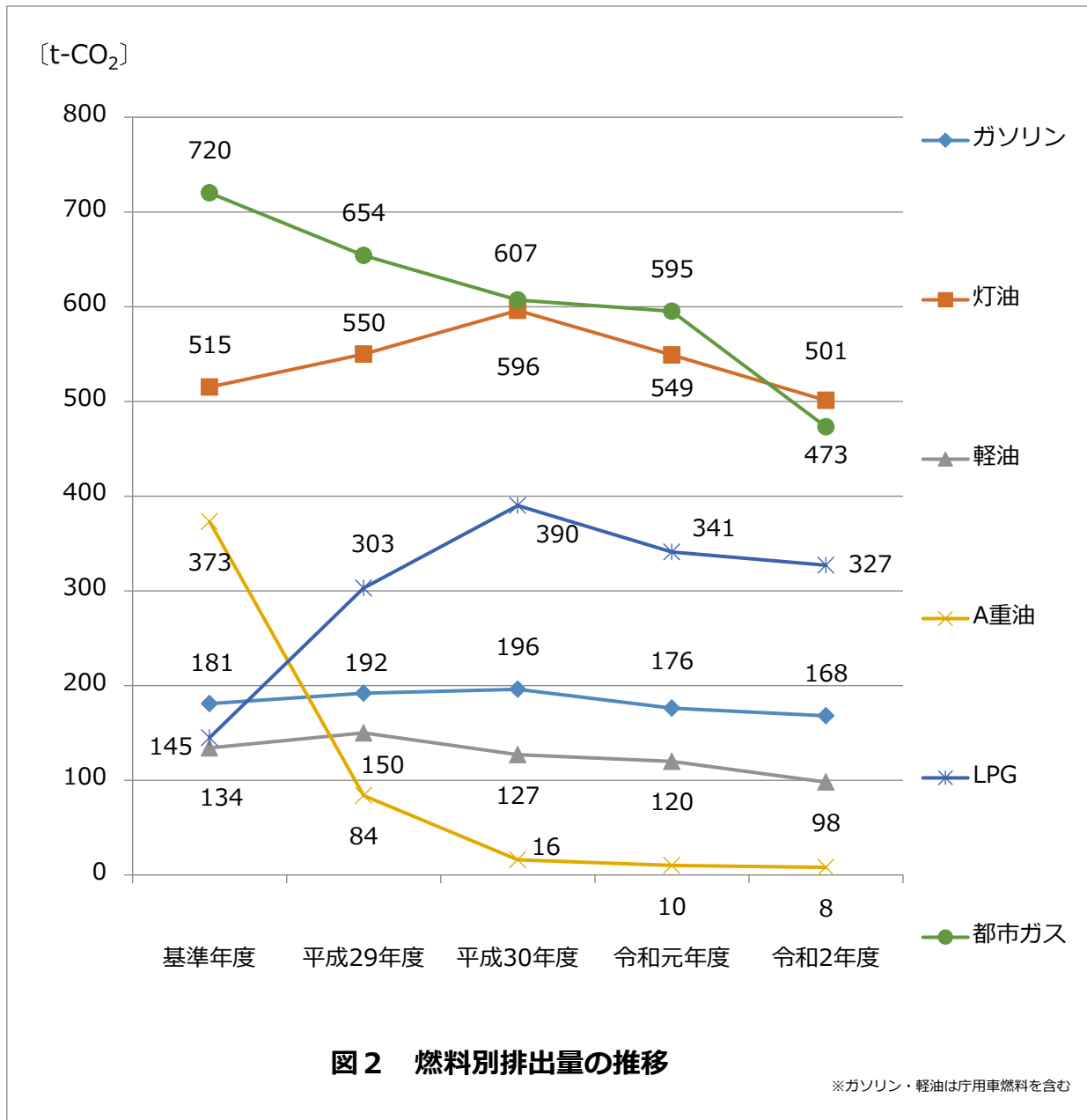
A重油の排出量が減少した主な要因は、学校給食センターの移転や、老人福祉センターの空調機器の故障により、A重油を使用しなくなったことなどがあります。

LPGの排出量が増加した主な要因は、新学校給食センターでA重油の代わりにLPGを使用していることなどがあります。

**表3 燃料の種類別温室効果ガス排出状況 (t-CO<sub>2</sub>換算)**

	基準年度 (平成27年度)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	増減量	増減率
ガソリン	181	192	196	176	168	-13	-7.1%
灯油	515	550	596	549	501	-14	-2.7%
軽油	134	150	127	120	98	-36	-26.9%
A重油	373	84	16	10	8	-365	-97.9%
LPG	145	303	390	341	327	182	125.5%
都市ガス	720	654	607	595	473	-247	-34.3%
温室効果ガス 排出量合計	2,068	1,933	1,932	1,791	1,575	-493	-23.8%

燃料別の排出量をグラフに示したものは下記のとおりとなります（図2）。  
 各項目をみると、基準年度と比較してLPGは増加したものの、他の燃料はすべて減少しました。



## (2) 電気の使用

電気の使用による温室効果ガスの排出量については基準年度比 **11.3 % (984 t-CO<sub>2</sub>)** 減少しました (表 4)。

温室効果ガス排出量が基準年度と比較して減少した主な要因は、公共施設全般において、設備更新により電気使用量が減少傾向にあることだけでなく、新型コロナウイルス感染症対策で施設を一時休業するなど、施設の使用頻度が減ったことがあげられます。

表 4 電気の使用による温室効果ガス排出量

	基準年度 (平成 27 年 度)	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	増減量	増減率
電気の使用による 温室効果ガス 排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	8,707	8,225	8,157	8,127	7,723	-984	-11.3%

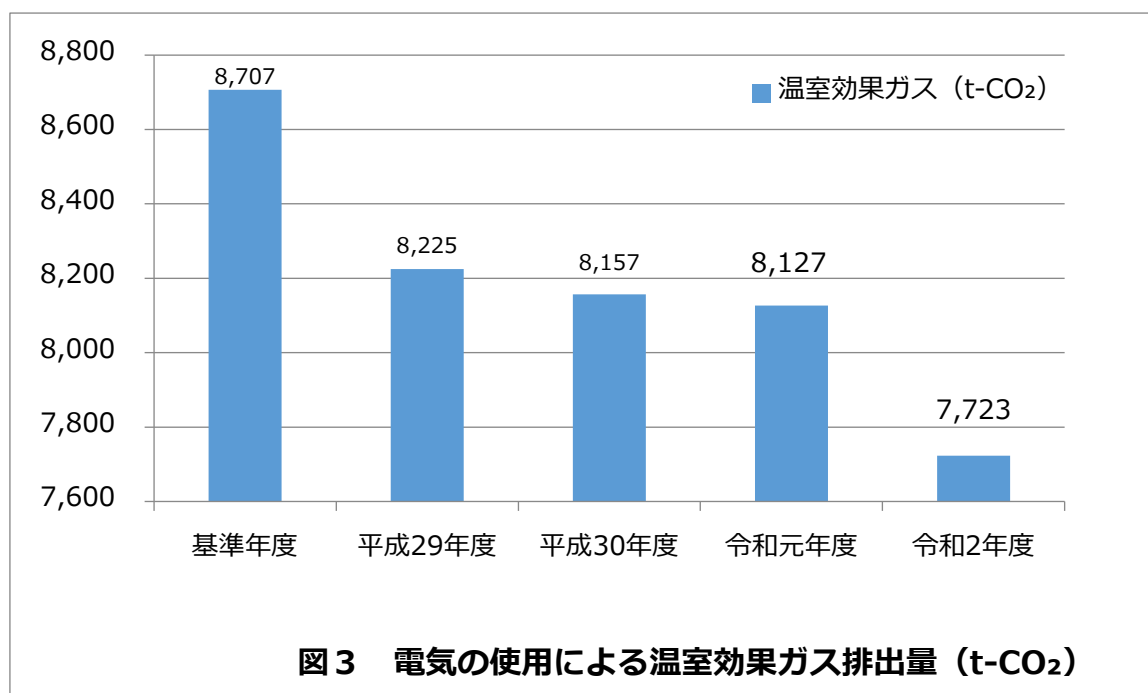


図 3 電気の使用による温室効果ガス排出量 (t-CO<sub>2</sub>)



### (3) 廃棄物の焼却

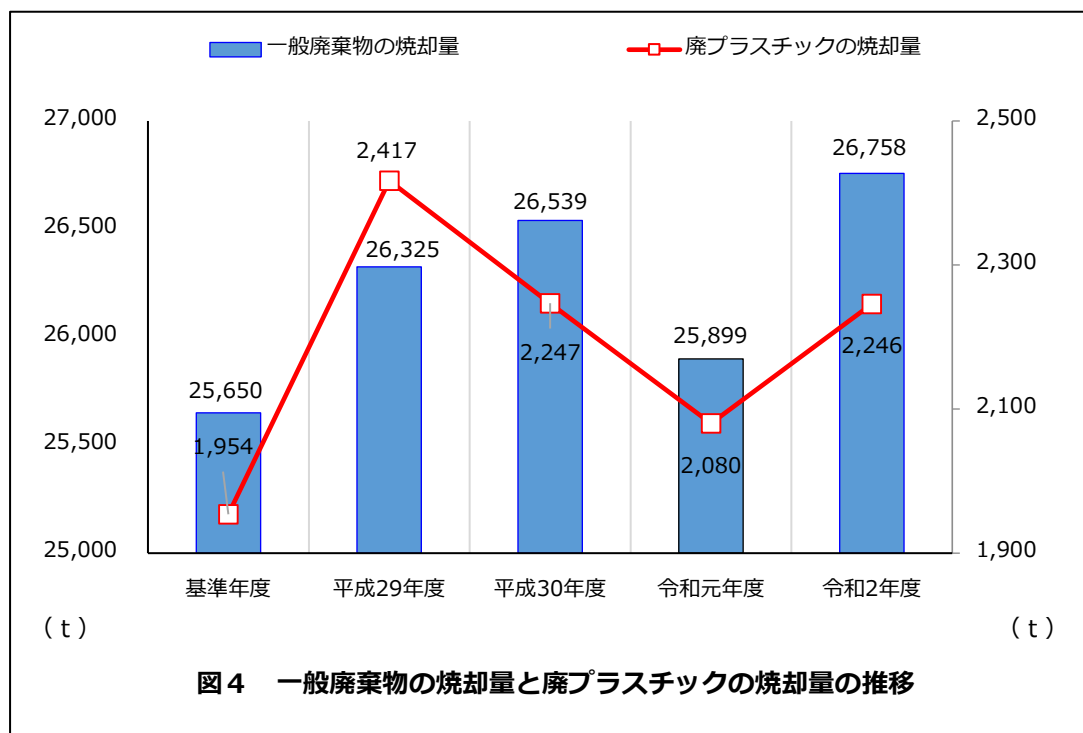
廃棄物の焼却に由来する温室効果ガスの排出量は、基準年度と比較して**14.2% (828 t-CO<sub>2</sub>)**増加しました(表5)。これは、新型コロナウイルス感染症の影響で、自宅で過ごすことが増えたことなどにより、一般廃棄物の焼却量が基準年度よりも4.3% (1,108t) 多かったこと、一般廃棄物に含まれる廃プラスチック(ビニール、プラ容器など)の割合が高かったことが影響していると考えられます。一方で、廃プラスチックは焼却することで発生する熱エネルギーが大きいので、廃プラスチックを廃棄物燃焼の燃料として活用するサーマルリサイクルに利用している一面もあります。

廃プラスチックの焼却由来の温室効果ガス排出量については、総排出量の4割程度を占めており、温室効果ガスの削減に大きな影響を与えていますが、市の事務・事業から排出されるごみの他、一般家庭や事業所などから排出されるごみも算定に含まれるため、市の取り組みだけでは温室効果ガス排出量削減の推進は困難な状況となっています。

表5 廃棄物焼却による温室効果ガス排出量と各種焼却量

	基準年度 (平成27年度)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	増減量	増減率
廃棄物焼却由来 温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	5,846	7,140	6,673	6,200	6,674	828	14.2%

	基準年度 (平成27年度)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	増減量	増減率
一般廃棄物の焼却量 (t)	25,650	26,325	26,539	25,899	26,758	1,108	4.3%
廃プラスチックの 焼却量 (t)	1,954	2,417	2,247	2,080	2,246	292	14.9%



なお、一般廃棄物の中に含まれる廃プラスチックの焼却量は、一般廃棄物焼却量とその一般廃棄物に含まれるプラスチック類比率の2点が大きく影響します。廃プラスチック焼却量は、下図で示す算定方法により、年4回実施されているごみ組成分析結果の水分含有率とプラスチック類比率を基に推計されます。

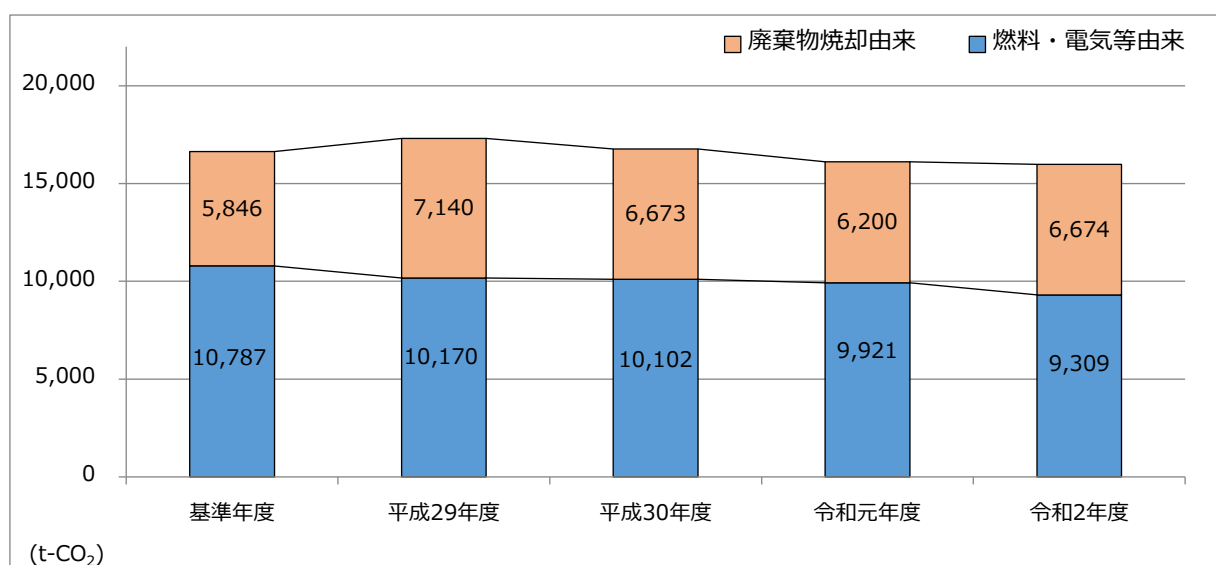
一般廃棄物焼却量 × (1 - 水分含有率) × プラスチック類比率		
項目	基準年度	令和2年度
一般廃棄物焼却量	25,650 t	26,758 t
水分含有率	45.6 %	40.9 %
プラスチック類比率	14.0 %	14.2 %
廃プラスチック焼却量	1,954 t	2,246 t

**図5 廃プラスチックの焼却量の算定方法**

温室効果ガスの排出量に最も大きな影響を与えている一般廃棄物（廃プラスチックの焼却を含む）の焼却処分した部分を除いて算定した場合の令和2年度温室効果ガス排出量は、基準年度と比較して**13.7%減少しました（表6）**。表6、図6に示したとおり、温室効果ガスの総排出量は一般廃棄物の焼却由来の排出量に大きく左右されていることがうかがえます。

**表6 一般廃棄物の焼却由来の排出量を除いた温室効果ガス排出量（単位：t-CO<sub>2</sub>）**

種類	基準年度 (平成27年度)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	増減量	増減率
燃料・電気・その他	10,787	10,170	10,102	9,930	9,309	-1,478	-13.7%
廃棄物焼却	5,846	7,140	6,673	6,200	6,674	828	14.1%
総排出量	16,633	17,310	16,775	16,130	15,983	-650	-3.9%



**図6 温室効果ガス総排出量における由来別排出量の比較**

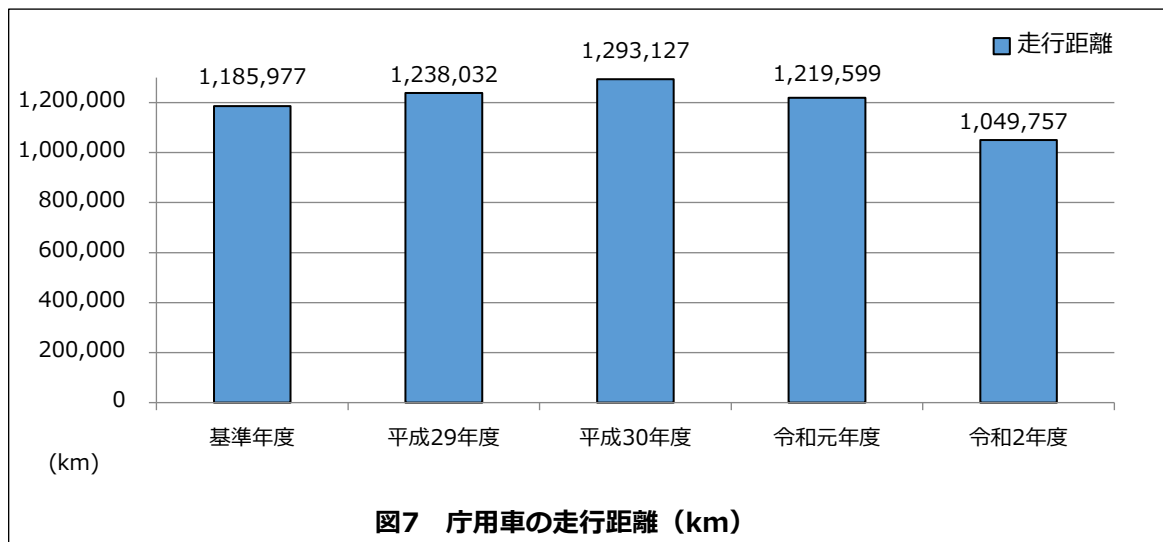
#### (4) その他

##### ① 庁用車走行距離

庁用車の走行距離については、基準年度比で **11.5 % (136,220 km)** 減少しました (表 7)。

表 7 自動車の走行距離と温室効果ガス排出量

	基準年度 (平成 27 年 度)	平成 29 年 度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	増減量	増減率
走行距離合計 (km)	1,185,977	1,238,032	1,293,127	1,219,599	1,049,757	-136,220	-11.5%
温室効果ガス 排出量(t-CO <sub>2</sub> )	9	9	10	9	7	-2	-22.2%



##### ② その他

カーエアコン搭載車数は基準年度と比較して 8 台増加しましたが、カーエアコンの搭載車数から算定される温室効果ガス排出量は、基準年度と比較して増減はありませんでした (表 8)。

なお、笑気ガス (麻酔剤) の使用はありませんでした。

表 8 その他項目

	基準年度 (平成 27 年度)	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
カーエアコン 搭載車数 (台)	222	230	225	220	230
温室効果 ガス(t-CO <sub>2</sub> )	3	3	3	3	3
笑気ガス (麻酔剤) 使用量 (kg)	0	0	0	0	0

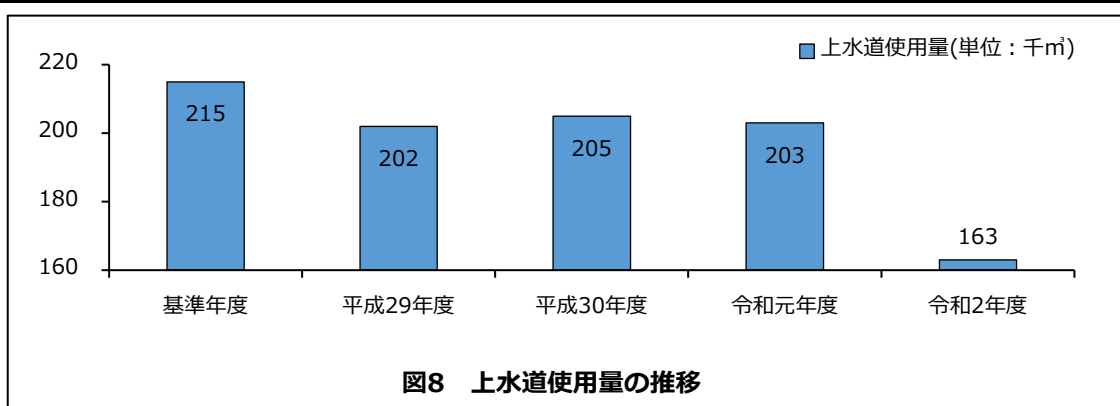
## (5) 環境配慮項目（上水道・用紙）の使用量

### ①上水道使用量

基準年度と比較して **24.4 % (52,535 m<sup>3</sup>) 減少しました (表9)**。これは、25mプール約107杯分の水道水を削減したことになります。細かな節水の積み重ね等に加え、新型コロナウイルス感染症の影響で、水使用量の多い市民プールなどが一時休業したことが要因と考えられます。

表9 上水道使用量

	基準年度 (平成27年度)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	増減量	増減率
上水道使用量 (m <sup>3</sup> )	215,254	202,382	205,102	203,182	162,719	-52,535	-24.4%

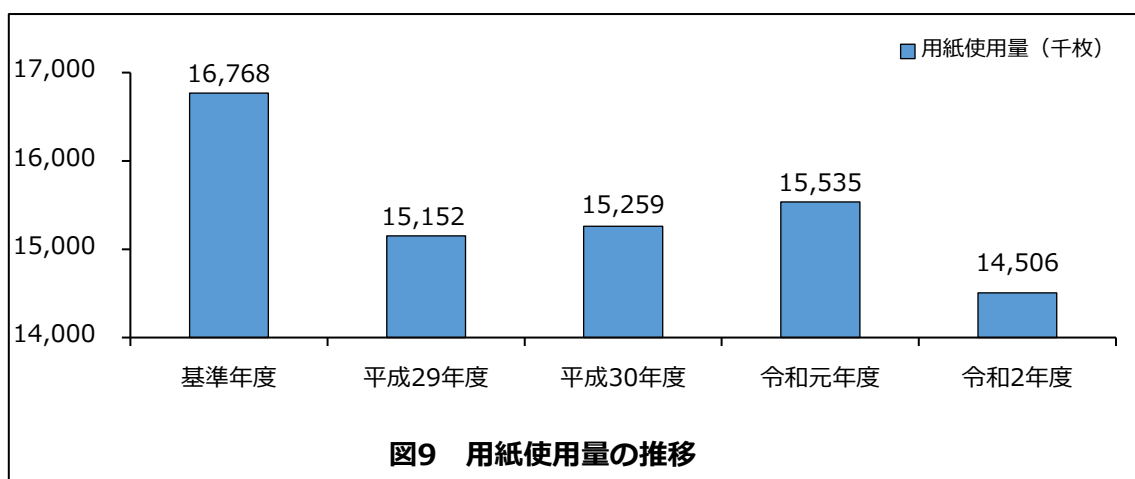


### ②用紙使用量

基準年度と比較して **13.5 % (2,244 千枚) の減少**となりました (表10)。これは、市で購入しているA4コピー用紙(1箱2,500枚入)約900箱分、使用量が減少したことになります。

表10 用紙使用量

	基準年度 (平成27年度)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	増減量	増減率
用紙使用量 (千枚)	16,768	15,152	15,259	15,535	14,506	-2,264	-13.5%



### 3 総括

平成29年3月に策定した「第3期藤岡市地球温暖化対策実行計画」に基づき、市の事務・事業に対する地球温暖化対策を推進してきました。

計画の目標としては令和4年度までに温室効果ガス総排出量を6%以上削減（1年間で1%以上の削減）することとしていますが、令和2年度の排出量実績は、基準年度と比較して3.9%の減少（P3,表2）となり、目標の4%減少には届きませんでした。

温室効果ガス排出量の活動別排出量は、燃料の使用による温室効果ガス排出量は23.8%減、電気の使用による温室効果ガス排出量は11.3%減となりましたが、廃棄物の焼却による温室効果ガス排出量は14.2%増となりました。

燃料の使用及び電気の使用による温室効果ガス排出量は、基準年度と比べて減少傾向にあり、令和2年度は特に大きく減少するなど、設備更新などの効果が出ていますが、新型コロナウイルス感染症対策で施設が一時休業したことにより、燃料及び電気を使用していないことも大きな要因です。

今後は低燃費車、ハイブリッド車、電気自動車などのクリーンエネルギー自動車の導入推進、省エネ機器への更新などのハード面で対策を行うとともに、職員に対するエコドライブの周知、クールビズやウォームビズの徹底による空調機器の適正利用の推進などのソフト面においても対策を行い、さらに温室効果ガス排出量を削減する必要があります。

廃棄物の焼却による温室効果ガス排出量が増加したのは、新型コロナウイルス感染症の影響で、自宅で過ごすことが増えたことに伴い、一般廃棄物の焼却量が増加したことや、一般廃棄物に含まれる廃プラスチックの焼却量が基準年度に比べて増加したことで、温室効果ガス排出量が増加したことが大きく影響しています。一般廃棄物、特に廃プラスチックの焼却に関しては、職員の取り組みだけで総量を削減することは困難であり、市民や事業者の協力が不可欠となります。ごみの減量化については、市民・事業者に対するごみの分別と減量化に関する啓発活動を粘り強く行っていく必要があります。

このような中、環境課では「ふじおか5つのゼロ宣言」におけるプラスチックごみゼロ、食品ロスゼロの達成に向けて、昨年度と同様に、マイバッグの使用を呼びかけレジ袋の削減を促す店頭啓発活動や、群馬県の取り組みである「ぐんまちゃんの食べきり協力店」の登録推進を実施しました。

また、清掃センターでは、一般廃棄物の排出量削減のために、廃食油の回収や剪定枝粉碎機の貸し出しによる剪定枝の堆肥化の推進を実施しています。

市民や事業者への浸透は時間を要しますが、このような具体的かつ継続的な取り組みを行っていくことが市全体のごみ減量化に繋がると考えられるため、ごみ問題の意識が根付いていくよう啓発活動を続けていきます。

本計画は、市役所の事務・事業に係るものであり、計画の推進には職員一人ひとりの取り組みが重要です。一方で、温室効果ガス排出に多大な影響を与えている一般廃棄物の焼却量は、一般家庭や事業所などから排出されるものを含んでいるため、市の取り組みだけでなく、市民や事業者の協力が不可欠となります。そのため、環境情報の提供を行うことによる、職員の意識高揚を図るとともに、市民、事業者に対する啓発活動を積極的に実施し、本計画に掲げる目標達成に向けて取り組みを進めます。

## 4 資料

### 資料1 対象施設一覧

No.	施設名	所管課	No.	施設名	所管課	
1	旧みかほ保育園	企画課	40	老人福祉センター	介護高齢課	
2	本庁舎	財政課	41	高齢者自立センター藤岡		
3	中庁舎		42	高齢者自立センター鬼石		
4	東庁舎		43	小野保育園	子ども課	
5	三波川東集会場		44	おにし保育園		
6	平滑ゲートボール場		45	みどの学童クラブ		
7	旧三波川幼稚園		46	藤岡中央児童館	商工観光課	
8	旧日野中央小学校		47	ららん藤岡		
9	旧日野西小学校		48	ふじふれあい館		
10	みかほみらい館		地域づくり課	49	土と火の里公園	農工観光課
11	三波川第2コミュニティセンター	50	高山社情報館			
12	本庁舎（非常用発電装置）	総務課	51	他観光施設等	農林課	
13	旧鬼石総合支所	52	農業研修センター			
14	防災センター	地域安全課	53	蛇喰渓谷休憩所	農村整備課	
15	第1分団詰所		54	藤岡かんがい排水施設		
16	第2分団詰所		55	他かんがい排水施設等	土木課	
17	第3分団詰所		56	街路灯等		
18	第4分団詰所		57	庚申山総合公園	都市施設課	
19	第5分団詰所		58	毛野国白石丘陵公園		
20	第6分団詰所		59	藤岡総合公園		
21	第7分団詰所		60	中央公園		
22	第8分団詰所		61	城山公園		
23	第9分団詰所		62	浅間公園		
24	第11分団詰所		63	旭公園		
25	第12分団詰所		64	北の原公園		
26	第13分団詰所		65	みどり公園		
27	第14分団詰所		66	城址緑地		
28	他消防施設等	67	烏川緑地			
29	偕同苑	市民課	68	神流川緑地		
30	清掃センター	清掃センター	69	市民プール（みずとぴあ）		区画整理課
31	鬼石資源化センター		70	他公園等		
32	コミュニティ・センター（やすらぎ）		71	排水施設等		
33	保美憩いの広場	健康づくり課	72	鬼石総合支所（鬼石公民館を含む）	鬼石振興課	
34	保健センター	福祉課	73	他便所施設等	にぎわい観光課	
35	福祉会館		74	桜山公園		
36	栗須の郷		75	自然活用管理センター（やどや）		
37	生活介護センター（もくせい）		76	体験学習館（MAG）		
38	障害者支援センターきらら		77	譲原農産物処理加工施設天神茶屋		
39	児童デイサービスセンターふらっと		78	小平山村活性化センター		

No.	施設名	所管課	No.	施設名	所管課	
79	他観光施設等	にぎわい観光課	107	鬼石北小学校	教育総務課	
80	中央浄水場	経営課 浄水課	108	鬼石小学校		
81	北部浄水場		109	東中学校		
82	東部浄水場		110	北中学校		
83	上の山浄水場		111	小野中学校		
84	中倉簡易水道施設		112	西中学校		
85	三友簡易水道施設		113	鬼石中学校		
86	芝平簡易水道施設		114	にじの家		学校教育課
87	鹿島簡易水道施設		115	総合学習センター		生涯学習課
88	塩平小水道施設		116	藤岡公民館		
89	犬目簡易水道施設		117	神流公民館		
90	大栃小水道施設	118	小野公民館			
91	妹ヶ谷簡易水道施設	119	美土里公民館			
92	三波川中部簡易水道施設	120	美九里公民館			
93	他上水道施設等	121	平井公民館			
94	汚水中継ポンプ等	下水道課	122	日野公民館		
95	国民健康保険鬼石病院	鬼石病院	123	藤岡市民ホール		
96	介護老人保健施設鬼石	事務課	124	鬼石多目的ホール		
97	教育庁舎	教育総務課	125	上大塚東組集会所	文化財保護課	
98	藤岡第一小学校		126	中原集会所		
99	藤岡第二小学校		127	駒形集会所		
100	神流小学校		128	国指定史跡高山社跡		
101	小野小学校		129	埋蔵文化財収蔵庫		
102	美土里小学校		130	関東管領平井城址公園		
103	美九里東小学校		131	関東管領金山城址公園		
104	美九里西小学校		132	他文化財施設等		
105	平井小学校		133	給食センター		学校給食センター
106	日野小学校		134	図書館		図書館

令和3年3月31日現在



資料 2-1 令和 2 年度 活動別温室効果ガス排出量の内訳

種別	活動項目		活動量	単位	排出量(kg-CO <sub>2</sub> )	構成比	
CO <sub>2</sub>	燃料使用量	ガソリン	72,329	ℓ	167,803	1.05%	
		灯油	201,414	ℓ	501,520	3.138%	
		軽油	37,929	ℓ	97,856	0.612%	
		A重油	3,000	ℓ	8,130	0.051%	
		液化石油ガス (LPG)	130,399	kg	327,300	2.048%	
		都市ガス	219,971	m <sup>3</sup>	472,937	2.959%	
	電気使用量	東京電力(株)	12,090,716	kWh	5,525,457	34.571%	
		エネサーブ(株)	488,450	kWh	178,284	1.115%	
		シナジアパワー	3,195,794	kWh	1,617,072	10.117%	
		楽天モバイル(株)	721,534	kWh	401,894	2.514%	
一般廃棄物 (廃プラスチック) 焼却量		2,246	t	6,221,420	38.925%		
CH <sub>4</sub>	自動車走行距離	ガソリン	普通・小型自動車	146,923	km	37	0.002%
			軽自動車	300,702	km	75	
			普通貨物車	1,098	km	1	
			小型貨物車	108,872	km	41	
			軽貨物車	253,852	km	70	
			特殊用途車	7,621	km	7	
	軽油	普通・小型自動車	0	km	0		
		普通貨物車	120,980	km	45		
		小型貨物車	16,868	km	3		
		特殊用途車	50,542	km	16		
		バス	42,299	km	18		
		一般廃棄物焼却量	26,758	t	636	0.004%	
N <sub>2</sub> O	自動車走行距離	ガソリン	普通・小型自動車	146,923	km	1,270	0.044%
			軽自動車	300,702	km	1,971	
			普通貨物車	1,098	km	13	
			小型自動車	108,872	km	844	
			軽貨物車	253,852	km	1,664	
			特殊用途車	7,621	km	79	
	軽油	普通・小型自動車	0	km	0		
		普通貨物車	120,980	km	505		
		小型貨物車	16,868	km	45		
		特殊用途車	50,542	km	377		
		バス	42,299	km	315		
		一般廃棄物焼却量	26,758	t	452,123	2.829%	
笑気ガス使用量		0	Kg	0	0.00%		
HFC	封入カーエアコンの台数		230	台	3,289	0.021%	
合計 (CO <sub>2</sub> 換算量)					15,983,117	100%	

資料 2-2 基準年度（平成 27 年度）活動別温室効果ガス排出量の内訳

種別	活動項目		活動量	単位	排出量(kg-	構成比	
CO <sub>2</sub>	燃料使用量	ガソリン	78,117	ℓ	181,231	1.09%	
		灯油	206,887	ℓ	515,149	3.10%	
		軽油	51,805	ℓ	133,657	0.80%	
		A 重油	137,600	ℓ	372,896	2.24%	
		液化石油ガス (LPG)	57,710	kg	144,852	0.87%	
		都市ガス	334,876	m <sup>3</sup>	719,983	4.31%	
	電気使用量	東京電力(株)	13,574,861	kWh	6,855,305	41.22%	
		丸紅(株)	1,912,363	kWh	921,759	5.54%	
		エネサーブ(株)	1,261,108	kWh	799,542	4.81%	
		日本ロジテック協同組合	272,565	kWh	105,210	0.63%	
		(株)エネット	54,643	kWh	24,808	0.15%	
一般廃棄物 (廃プラスチック) 焼却量		1,954	t	5,412,580	32.54%		
CH <sub>4</sub>	自動車走行距離	ガソリン	普通・小型自動車	192,988	km	48	0.00%
			軽自動車	261,225	km	65	
			普通貨物車	0	km	0	
			小型貨物車	112,718	km	42	
			軽貨物車	282,571	km	78	
			特殊用途車	9,259	km	8	
	軽油	普通・小型自動車	0	km	0		
		普通貨物車	124,969	km	47		
		小型貨物車	21,336	km	4		
		特殊用途車	69,129	km	22		
		バス	111,782	km	48		
		一般廃棄物焼却量	25,650	t	609	0.00%	
N <sub>2</sub> O	自動車走行距離	ガソリン	普通・小型自動車	192,988	km	1,668	0.05%
			軽自動車	261,225	km	1,713	
			普通貨物車	0	km	0	
			小型自動車	112,718	km	873	
			軽貨物車	282,571	km	1,853	
			特殊用途車	9,259	km	97	
	軽油	普通・小型自動車	0	km	0		
		普通貨物車	124,969	km	521		
		小型貨物車	21,336	km	57		
		特殊用途車	69,129	km	515		
		バス	111,782	km	833		
		一般廃棄物焼却量	25,650	t	433,398	2.61%	
	笑気ガス使用量		0	kg	0	0.00%	
HFC	封入カーエアコンの台数		222	台	3,175	0.02%	
合計 (CO <sub>2</sub> 換算量)					16,632,646	100%	

資料 3-1 令和 2 年度 所属別温室効果ガス排出状況 (CO<sub>2</sub>換算 : 単位 kg-CO<sub>2</sub>)

所属名	燃料の使用						電気 の使用	廃棄物 の使用	その他※	計
	ガソリン	灯油	軽油	A重油	LPG	都市ガス				
秘書課	3,292	0	0	0	0	0	0		170	3,462
企画課	0	0	0	0	0	0	1,849		0	1,849
財政課	12,533	12,316	4,350	0	0	159	259,609		1,008	289,974
地域づくり課	0	0	0	0		79,666	180,995		0	260,661
総務課	0	0	58	0	0	0	413		0	471
地域安全課	7,053	0	3,009	0	0	0	28,057		476	38,595
契約検査課	534	0	0	0	0	0	0		30	564
市民課	418	134,281	0	0	0	269	24,216		45	159,228
税務課	557	0	0	0	0	0	0		40	597
納税相談課	696	0	0	0	0	0	0		69	765
保険年金課	232	0	0	0	0	0	0		36	268
環境課	2,320	0	0	0	0	0	0		127	2,447
清掃センター	13,739	133,798	63,027	0	323	0	1,682,401	6,674,179	1,143	8,568,610
健康づくり課	742	0	0	0	0	79	0		62	883
福祉課	11,992	0	1,055	0	53	164,871	203,758		574	382,302
介護高齢課	6,067	21,217	268	0	0	67	29,621		487	57,728
子ども課	2,786	229	0	0	8,615	0	56,922		220	68,772
商工観光課	4,445	1,877	103	0	15,338	0	436,670		175	458,609
農林課	1,206	0	0	0	0	0	1,801		85	3,092
農村整備課	3,341	0	0	0	0	0	12,755		179	16,274
土木課	7,586	0	0	0	0	0	29,384		351	37,321
建築課	1,798	0	0	0	0	0	0		113	1,911
都市計画課	1,172	0	0	0	0	0	0		83	1,255
都市施設課	6,962	3,807	4,743	0	41	199,331	635,489		274	850,647
区画整理課	615	0	0	0	0	0	1,920		54	2,588
鬼石振興課	5,512	0	444	0	146	0	25,155		329	31,585
にぎわい観光課	3,412	2,998	0	8,130	15,125	0	84,378		80	114,123
経営課	0	0	0	0	137	0			0	2,180,716
水道工務課	5,958	0	1,760	0	0	0	2,180,579		388	8,105
浄水課	13,498	0	0	0	0	0			571	14,069
下水道課	1,940	0	0	0	0	0	21,016		117	23,072
議事課	218	0	0	0	0	0	0		29	247
農業委員会事務局	510	0	0	0	0	0	0		39	549
教育総務課	9,129	1,000	14,102	0	0	209	783,077		884	808,401
学校教育課	1,346	63,003	0	0	621	0	8,318		123	73,411
生涯学習課	6,831	26,309	0	0	67	366	165,274		428	199,274
文化財保護課	10,131	538	0	0	0	0	60,071		463	71,203
スポーツ課	1,441	0	302	0	0	0	0		72	1,814
学校給食センター	1,042	0	353		229,909	0	354,696		98	586,098
図書館	1,083	0	544	0	0	27,922	43,605		113	73,268
鬼石病院	15,666	100,148	3,736	0	56,927	0	410,679		1,150	588,306
合計	167,803	501,520	97,856	8,130	327,300	472,937	7,722,707	6,674,179	10,685	15,983,117

※その他・排出活動が「自動車走行距離」「笑気ガスの使用」「封入カーエアコン台数」のもの

資料3-2 基準年度（平成27年度）所属別温室効果ガス排出状況（CO<sub>2</sub>換算：単位kg-CO<sub>2</sub>）

所属名	燃料の使用						電気の 使用	廃棄物 の使用	その他*	計
	ガソリン	灯油	軽油	A重油	LPG	都市ガス				
秘書課	3,596	0	0	0	0	0	0		192	3,788
財政課	22,664	13,272	17,335	0	0	151	301,632		1,675	356,729
自治交流課	0	1,175	0	0	73	123,309	343,260		0	467,817
総務課	0	0	57	0	0	0	0		0	57
地域安全課	7,672	0	3,710	0	100	0	25,296		438	37,216
契約検査課	557	0	0	0	0	0	0		33	590
市民課	800	119,164	0	0	0	454	35,282		48	155,748
税務課	742	0	0	0	0	0	0		46	788
納税相談課	1,670	0	0	0	0	0	0		127	1,797
保険年金課	1,253	0	0	0	0	0	0		76	1,328
環境課	2,318	0	3	0	0	0	0		114	2,434
清掃センター	12,115	147,453	59,366	0	637	0	1,757,201	5,849,587	1,211	7,827,570
健康づくり課	1,346	0	0	0	0	254	0		109	1,708
福祉課	10,707	0	0	0	84	271,579	277,565		556	560,491
介護高齢課	8,614	22,759	1,300	2,710	271	531	38,169		520	74,874
子ども課	2,793	50	0	0	12,629	0	66,948		284	82,705
商工観光課	1,578	5,822	0	0	34,897	0	454,717		69	497,081
農林課	1,346	0	0	0	0	0	2,130		72	3,547
農村整備課	4,002	0	0	0	0	0	10,140		187	14,330
土木課	7,313	0	0	0	0	0	29,907		340	37,559
建築課	3,422	0	0	0	0	0	0		193	3,615
都市計画課	10,267	2,637	3,369	0	107	301,345	730,787		305	1,048,819
北隣町周辺土地区画 整理事務所	1,299	209	0	0	36	0	8,308		80	9,932
地域振興課	7,371	498	815	16,260	93	0	52,381		376	77,794
にぎわい観光課	2,923	4,997	0	17,886	16,097	0	126,464		48	168,415
経営課	0	0	0	0	113	0			0	2,466,996
水道工務課	8,097	0	2,064	0	0	0	2,466,883		400	10,561
浄水課	12,366	0	0	10,840	0	0			511	23,717
下水道課	3,153	0	0	0	0	0	12,646		159	15,958
議事課	879	0	0	0	0	0	0		44	923
農業委員会事務局	383	0	0	0	0	0	0		28	411
教育総務課	6,677	1,992	29,990	0	0	269	944,099		1,170	984,197
学校教育課	2,114	61,558	0	0	1,226	0	8,117		151	73,166
生涯学習課	7,292	12,679	0	0	759	1,600	250,043		419	272,791
文化財保護課	6,832	0	1,084	0	0	0	81,116		373	89,404
スポーツ課	2,596	0	851	0	0	0	0		101	3,549
学校給食センター	872	916	929	325,200	13,399	0	177,239		86	518,641
図書館	844	0	1,091	0	0	20,492	55,335		75	77,837
鬼石病院	12,758	119,968	11,693	0	64,331	0	450,958		1,050	660,757
合計	181,231	515,149	133,657	372,896	144,852	719,983	8,706,624	5,849,587	11,667	16,632,646

※その他・排出活動が「自動車走行距離」「笑気ガスの使用」「封入カーエアコン台数」のもの

※所属名は基準年度当時のもの

---

藤岡市地球温暖化対策実行計画  
令和2年度実績報告書

令和4年3月

発行 藤岡市 森林環境部 環境課

〒375-8601

群馬県藤岡市中栗須327番地

電話 0274-40-2264 (直通)

FAX 0274-24-9268

Eメール

kankyo@city.fujioka.gunma.jp

---